

広報委員からのご挨拶

吉田誠（東京農工大学）

広報委員長を仰せつかりました東京農工大学の吉田誠と申します。

歴代の経験豊富な委員長の方々の後を引き継ぐこととなり、身の引き締まる思いです。本学会が果たしている重要な役割を一人でも多くの皆様に知っていただけるよう、広報委員が力を合わせて、精一杯取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

玉井裕（北海道大学）

今年度から広報委員会委員（北海道担当）となりました、玉井裕と申します。北海道支部では、副支部代表が任期中に広報委員会を担当することになりました。2年間精一杯務めさせていただき所存でございます。木材学会北海道支部は1967年11月に、林産学の向上および北海道木材産業の発展を目的として設立され、年1回の研究会および研究発表会を主な行事として活動してまいりました。近年では隔年ですが、研究発表会を北方森林学会と合同で開催するなど、他分野との交流・連携も活発に行っております。これまでは北海道における研究情報の収集・交流が中心となっておりますが、これからは北海道からの情報発信にも注力してまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

野田龍（秋田県立大学）

はじめまして、秋田県立大学木材高度加工研究所の野田と申します。

会員皆様のお役に立つような、また、新たな会員獲得に向けた広報活動ができるよう取り組んでいければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

岸本崇生（富山県立大学）

富山県立大学工学部の岸本です。木材成分のリグニンやセルロースの化学に関する研究に取り組んでいます。広報委員会は初めてでよくわからないこともあります。広報委員会を通して木材学会の発展に少しでも貢献できたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

鈴木利貞（香川大学）

中国四国担当の広報委員に仰せつかりました香川大学農学部の鈴木利貞です。例年、中国・四国支部会では秋頃に支部研究会や、森林バイオマス利用学会との共催による現地見学会などを開催していましたが、ここ数年はコロナ禍のため、研究会や現地見学会の中止、オンライン開催を余技なくされました。しかし、中国・四国地域には、地域の企業や林業家と共同し、興味深いご研究をなされている大学や公設試の研究者が多くいらっしゃいますので、そのようなご研究を広く木材学会の皆様にご知っていただけるように広報活動に努めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

内海泰弘（九州大学）

新しく広報委員となりました九州大学の内海です。

木材学会の活動をわかりやすい形でお伝えできればと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

堀川祥生（東京農工大学）

この度、日本木材学会の広報委員を仰せつかりました東京農工大学の堀川祥生と申します。これまでセルロースの構造やその多様性、最近では木材の階層構造に関する研究を行っております。学会員の皆様にはもちろん一般の方々にも木材の魅力や可能性について広くご理解頂けるよう発信したいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

半智史（東京農工大学）

今期、広報委員を務めさせていただきます。

広報委員として、学会活動についての情報発信を行うとともに、より効果的な情報発信の方法について吉田委員長を補佐しつつ議論を進めます。どうぞよろしくお願いいたします。

小瀬亮太（東京農工大学）

広報委員を拝命しました東京農工大学の准教授の小瀬亮太です。
木材学会の魅力が少しでも多くの方にご理解いただけるように努力してまいりたいと思います。
どうぞよろしくお願い致します。